

若手職員の声～捜査編～



～プロフィール～(令和6年11月時点)

福岡地方検察庁 採用5年目(大卒程度試験)

現在の部署:特別刑事部

Q1 今はどんな仕事をしているのですか？

特別刑事部で独自捜査を担当しています。

独自捜査とは、被疑者を検察官自ら検挙・摘発して行う捜査のことです。

警察等が検察庁に送致する事件とは違い、検察庁が一から証拠を収集し、逮捕手続や事件の処分に至るまで行っています。

Q2 特別刑事部ならではの仕事はありますか？

いわゆる「ガサ」と呼ばれる搜索差押や、被疑者の逮捕などの強制捜査を行っています。

また、DF（デジタルフォレンジック）と呼ばれる、押収した電子機器のデータの抽出や解析も行っています。

独自捜査は、東京・名古屋・大阪のみに置かれた特別捜査部と、福岡など中規模庁に置かれた特別刑事部で行っています。

九州管内では唯一、福岡地方検察庁にあり、告訴・告発などを端緒とした様々な事件を、検察官と検察事務官がチームとなって捜査しています！



サイバンインコ

Q3 印象に残っていることを教えてください

被疑者の逮捕手続に携わったことです。

事前に念入りなシミュレーションをしますが、想定どおりにいかないことも多く、どんな状況でも冷静に対応する検察官や上司の姿を見て、自分もそうになりたいなと思いました。

Q4 福岡地方検察庁の魅力を教えてください！

庁舎が新しくて綺麗で、駅からも近いので、快適な環境で仕事ができます！

また、九州管内では一番職員数が多いですが、その分、多くの方と関わることができるので、交友関係が広がります。

Q5 最後に検察事務官の先輩として一言お願いします！

入庁する前は堅いイメージが強かったのですが、実際は明るい雰囲気職員が多い職場だと思いました。

皆さんの進路の選択肢の1つとして検察庁を検討していただけると嬉しいです！



福岡地方検察庁は、令和元年9月、六本松に移転しました。駅から徒歩3分で、周りに飲食店も多いエリアです。

次回の更新もお楽しみに！

